

<p><b>事業評価委員会</b> (第3者委員会) 評価(総括)</p> <p>I 事業総括</p> <p>II 意見</p>	<p><b>1. 経営発達支援事業(伴走型支援) 目標1 個別企業の経営力向上支援と需要開拓支援の強化</b></p> <p>(1) 持続化補助金、経営革新計画、ものづくり補助金等への支援、商談会等販路開拓支援を通じて商工会活用事業所が増加(相談件数の増加)</p> <p>(2) 経営計画の作成支援による業績向上等(経常収益、雇用の増加等) 37事業所 (目標達成)</p> <p>(3) 新たな需要を開拓できた小規模事業者(商談会等支援の効果) 6事業所 (目標達成) (商談会成約件数 延23件)</p> <p>(4) マル経融資制度の推進 24件 (目標達成)</p> <p>(5) 創業・事業承継等支援、販路開拓支援に関して金融機関との連携を強化 創業支援5事業所</p> <p><b>2. 地域経済の活性化に資する取り組み 目標2 観光と物産振興に関する戦略立案と実行する仕組み作りの推進・連携の促進</b></p> <p>(1) 輝振興連絡調整会議による観光と物産振興に関する意見交換(年5回開催)と連携の強化</p> <p>(2) 観光イベントのあり方検討と仕組み作りの推進(観光イベント実行委員会)</p> <p>(3) 八幡平市版DMO設立への協力と理解促進</p> <p>(4) 大更駅前商店街再編に係る人材育成の推進(八幡平市の玄関口である大更駅前整備開発への対応と提案)</p> <p>(5) 地域資源活用を目指した6次化拠点づくりの検討(山ぶどうワインの試作)</p> <p><b>3. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取り組み</b></p> <p>(1) 各種研修会参加による支援ノウハウの強化(人材育成) 経営指導員以外の職員も積極的に研修に参加することにより支援ノウハウを修得。</p> <p>(2) 支援方法の体系化が徐々に進展(支援ノウハウの共有化)</p> <p><b>1 ヒアリングやアンケートを基にした経営状況の分析件数等が目標未達であるため、ヒアリングやアンケートの実施方法を検討すること。</b> また、補助金や融資のための事業計画づくりと共に持続可能な経営に向けて、経営状況を分析し、事業計画を検討することは個者にとって重要かつ有効であることから、経営指導員をはじめとする経営支援スタッフ全体の支援能力の向上と会員とのコミュニケーションに一層取り組むこと。</p> <p><b>2 目標と実績、達成率、評価を整理することにより目標達成に至らなかった項目が浮かび上がってくるので、経営発達支援計画の円滑な実施に向けた支援力向上を図るために、計画書に記載されている目標の整理及び実績値の集計方法について工夫すること。</b></p> <p><b>3 会員数を維持するためにも、持続化補助金申請や販路開拓支援などの伴走型支援(個者支援)と事業承継に対する支援を強化すること。</b></p> <p><b>4 商談による成約件数や売上アップの効果が出てきているので、「商談による成約件数」や「個者の売上アップ」を意識した取り組みを行うと共に効果的な需要動向調査の実施を検討すること。</b></p> <p><b>5 各目標に対する取り組み(支援事例)をオープンにして地域小規模事業者への施策の浸透を図ること。</b></p>
--	---

## 平成29年度（3年目）経営発達支援計画の実施内容（内部評価シート）

実施者名	八幡平市商工会			
実施期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日（5カ年）			
目 標	<p>八幡平市は、自然景観・温泉・スキー場などの質の高さを誇る全国有数の観光地であるとともに地域特性を活かした農畜産物も豊かな地域であるが、急速に進展する少子高齢化や人口減少の進展等により小規模事業者の廃業が目立っているため、</p> <p><b>八幡平市商工会は</b></p> <p><b>目標 1. 小規模事業者支援機関としての役割を踏まえ、個別企業の経営力向上支援、需要開拓支援を強化します（伴走型支援の強化）</b></p> <p><b>目標 2. 総合的経済団体としての役割を踏まえ、地域の活性化に資する取り組みとして観光と物産振興に関する戦略立案と実行する仕組み作りを推進します</b></p>			
評価規準	評価基準は <ul style="list-style-type: none"> <li>・ A → 実施され効果（活用）が見られたもの、もしくは期待できるもの</li> <li>・ B → 実施されたが効果（活用）があまり見られない、もしくは不明のもの</li> <li>・ C → 実施されたが、回数・件数が目標を下回っているもの</li> <li>・ D → 実施されなかったもしくは、実施されたがほとんど達成することができなかった</li> </ul>	※数値目標に対する達成率が100%以上 ※数値目標を概ね達成（80%～99%） ※数値目標の半分程度（30%～79%） ※数値目標（30%未満）		
事業内容	平成29年度目標	平成28年度実施内容 (実績)	平成29年度実施内容（実績）	評価記入欄
	<p><b>1. 経営発達支援事業</b></p> <p><b>目標 1. 個別企業の経営力向上支援と需要開拓支援の強化</b></p> <p><u>指針① 小規模事業者の経営状況の分析に関すること</u> (経営分析)</p> <p>(1) 会計データを基にした簡易経営診断の実施 これまでの記帳指導や金融指導から、売上構成比、ここ数年の特徴的な経営上の変化など自社の個別課題についてヒアリングし経営状況等を分析する。</p> <p>(2) アンケート調査やヒアリングによるSWOT分析の実施 巡回訪問によるヒアリングやセミナー開催を通して実施するアンケートにより小規模事業者の支援ニーズを的確に把握し、具体的な各種支援制度の活用を見据えた経営状況等の分析を行う。</p> <p>(具体的目標)</p> <p>①簡易経営診断件数 年60件（5年後の累計300件） 内訳 決算データを基にした経営分析 30件 ヒアリングやアンケートを基にした経営分析 30件</p> <p>②事業計画策定に関する経営分析件数 年43件</p>	<p>(実施内容)</p> <p>巡回指導 1,689件 決算指導 269件 記帳指導 66件 労働保険事務委託 233件</p> <p>○目標に対する実績</p> <p>①簡易経営診断件数・経営データ把握数 502事業所分（決算指導・労働保険受託 重複あり）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営状況の分析決算指導 269件</li> </ul> <p>②事業計画策定支援件数 41件 内事業計画策定に関する経営分析件数 39件</p>	<p>(実施内容)</p> <p>巡回指導 1,579件 決算指導 288件 記帳指導 84件 労働保険事務委託 223件</p> <p>○目標に対する実績</p> <p>①簡易経営診断件数</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 経営データ把握数 511事業所分（決算指導・労働保険受託 重複あり）</li> <li>・ 決算データを基にした経営分析 288件</li> <li>・ ヒアリングやアンケートによる経営分析 8件</li> </ul> <p>②事業計画策定支援件数 46件 内事業計画策定に関する経営分析件数 37件</p>	<p>評価理由</p> <p>B 経営上の課題を把握（簡易経営診断としては不十分）</p> <p>D 26%（目標未達）</p> <p>B 86%（目標未達）</p>

	<p><b>指針② 事業計画策定支援に関すること</b></p> <p><b>掘り起し</b></p> <p>(1)技術の向上及び新たな分野開拓等経営力向上に関するセミナーや個別相談会の開催により、経営革新等の事業計画策定を目指す小規模事業者の掘り起こしを行う。</p> <p>(2)小規模事業者が抱える経営課題を解決するための指導・助言体制を強化する。</p> <p>(3)経営革新等の計画策定を目指す小規模事業者の他、金融相談や持続化補助金、ものづくり補助金等の申請者に対して必要な事業計画の策定支援を行う。</p> <p>(4)小規模事業者の持続的発展を支援するため、新たに創設される「小規模事業者経営発達支援融資制度」を積極的に活用する。</p> <p>(5)商工会ホームページ上に各種支援制度の紹介と成功事例を紹介し、意欲ある小規模事業者の取り組みを支援する。</p> <p><b>創業等支援、事業承継支援</b></p> <p>(1)「創業セミナー」(全2回開講)を開催し、創業希望者の知識向上を図り、創業計画の策定支援を行うことにより、創業支援を行う。</p> <p>(2)事業承継に関する相談会を年1回開催し、事業承継計画策定等の支援を行う。</p> <p><b>フォローアップ</b></p> <p>(1)小規模事業者の持続的発展を促すために、事業計画に沿って事業が進捗しているか否かのフォローアップを手厚く実施するために、事業計画策定後に必要に応じて3カ月に1度巡回訪問し、進捗状況の確認と指導・助言を行う。</p> <p>(2)特に創業・事業承継に関しては事業計画に沿って事業が進むよう身近な支援機関として、小規模事業者の視点に立って、伴走しながらきめ細かく丁寧に対応するとともに、市をはじめ地元金融機関など地域ぐるみで総力を挙げて支援するための体制を構築し、年2回支援会議を開催する。</p> <p>(3)創業及び事業承継後は、先輩経営者との意見交換会、経営指導員・専門家による個別フォローアップ、税務相談を重点的に行い、最低3年間は支援を行う。</p> <p>(4)事業計画策定後に、国、県、八幡平市、岩手県商工会連合会の行う支援策等の周知を強化するとともに、随時、フォローアップを実施する。</p>	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業力向上セミナー(4月14日、21日 八幡平市商工会 延べ18名)</li> <li>・ビジネスプラン作成講座(12月26日 八幡平市商工会 7名)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎経営革新計画作成支援 6事業所(内認定3)</li> <li>◎ものづくり補助金支援 2事業所</li> <li>◎持続化補助金支援 34事業所(内採択18)</li> <li>◎業績向上支援 51事業所(経常利益向上、雇用の増加等)</li> <li>◎マル経制度の推進 16件</li> <li>◎創業者支援 3件</li> </ul> <p>持続化補助金、経営革新計画作成支援、新商品開発支援、創業支援等に関するフォローアップ 26事業所 延べ125回</p>	<p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業計画のつくり方講座(5月9日 八幡平市商工会 8名)</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>◎経営革新計画作成支援 4事業所(内認定2)</li> <li>◎ものづくり補助金支援 1事業所</li> <li>◎持続化補助金支援 12事業所(内採択3)</li> <li>◎業績向上支援 37事業所(経常利益向上、雇用の増加等)</li> <li>◎マル経制度の推進 24件</li> <li>◎創業者支援 5件</li> </ul> <p>持続化補助金、経営革新計画作成支援、新商品開発支援、創業支援等に関するフォローアップ 31事業所 延べ76回</p>	
--	---	--	---	--

	<p>(具体的目標)</p> <p>①掘り起しセミナー等開催回数(経営革新、創業・事業承継等) 年5回以上</p> <p>②経営革新計画認定事業所 年5件以上</p> <p>③持続化補助金支援事業所 年19件以上</p> <p>④小規模事業者経営発達支援融資制度の活用支援 年1件以上</p> <p>⑤創業(事業承継)支援者数 年5件(3件)以上</p> <p>⑥マル経あっせん事業所数 年14件以上</p> <p>⑦計画実施支援数(フォローアップ) 45事業所年 延べ78件以上</p> <p><b>指針③ 地域の経済動向調査、需要動向調査</b></p> <p>(経済動向調査)</p> <p>(1)小規模事業者の経営課題の解決及び需要開拓等に資する事業計画策定に活用することを目的として、巡回による売上等業況に関する情報収集に加え、新たに地区内の景況調査を実施する。</p> <p>(2)地域経済の活性化と小規模事業者の持続的発展を図ることを目的として、行政、金融機関等の統計資料及び各種レポートによる経済動向に関する情報収集を実施する。また、分析結果を踏まえ市・観光協会・商工会等で情報交換を年2回開催する。</p> <p>(需要動向調査)</p> <p>(1)地域内商業、サービス業個々の需要動向、商店街の需要動向に関して、商工会が実施している5%プレミアム商品券事業を通して、地域の景況、消費者動向、大型店利用状況、小規模事業者及び地域の課題などの情報を収集するとともに、専門家による分析結果を需要開拓や経営課題の解決のために活用する。</p> <p>(2)観光に関しては、市等との連携により宿泊業から毎年利用状況を調査、分析する。</p> <p>調査結果は市及び観光協会等と共有するとともに、需要開拓、課題解決に向けて活用する。また、分析結果をふまえた戦略提言を行うため、市・観光協会・商工会等で「戦略会議」を開催する。</p> <p>(3)飲食業等に関しては、グルメスタンプラリー事業を継続実施して人気メニューの動向を分析、課題等を抽出し、観光・飲食業の需要開拓支援に活用する。また、分析結果を活かし、新商品・新サービス開発の方向を提案するものとし、各店のメニュー開発等を支援す</p>	<p>○目標に対する実績</p> <p>①セミナー開催 計5回</p> <p>②経営革新計画策定支援件数 6件 内認定件数 3件</p> <p>③持続化補助金支援事業所 34件(内採択18件)</p> <p>④小規模事業者経営発達支援融資制度の活用支援 0件</p> <p>⑤創業(事業承継)支援者数 3件</p> <p>⑥計画実施支援数(フォローアップ) 26事業所 延べ125回</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内小規模事業者景況調査結果の情報提供(県連会報の配布 年4回)</li> <li>・雲上パスモニター調査実施(実施期間5月20日)</li> <li>・八幡平市観光審議会(八幡平市版DMOの提案)(4月16日、9月19日、2月27日)</li> <li>・八幡平市の観光を考える意見交換会(6月15日、11月11日)</li> <li>・グルメスタンプラリーアンケート調査実施 52店舗 参加者349人</li> </ul>	<p>○目標に対する実績</p> <p>①セミナー開催(専門家活用)(集団指導1回、個別指導8回) 計9回</p> <p>②経営革新計画策定支援件数 4件 " 内認定件数 2件</p> <p>③持続化補助金支援事業所 12件(内採択3件) ものづくり補助金支援事業所1件</p> <p>④小規模事業者経営発達支援融資制度の活用支援 0件</p> <p>⑤創業(事業承継)支援者数 5件</p> <p>⑥マル経あっせん事業所数 24件</p> <p>⑦計画実施支援数(フォローアップ) 31事業所 延べ76回</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内小規模事業者景況調査結果の情報提供(県連会報の配布 年4回)</li> <li>・大更駅前商店街再編調査(商業施設・公共施設に関する住民ニーズ調査) 1回</li> <li>・共通商品券利用状況調査 1回</li> <li>・八幡平市観光審議会(八幡平市版DMOの運営審議)(9月7日)</li> <li>・八幡平市の観光を考える意見交換会(6月8日)</li> <li>・グルメスタンプラリーアンケート調査実施 53店舗 参加者延435人</li> </ul>	<p>A 回数100%(概ね達成)</p> <p>C 認定40% 目標件数未達</p> <p>C 支援事業所数 63% 目標件数未達</p> <p>D あっせん件数 0</p> <p>A 支援効果あり目標件数達成</p> <p>A 目標件数達成</p> <p>B 支援効果あり 目標件数概ね達成</p>
--	---	---	---	---

	<p>るとともに、さらに参加店を増やし毎年1回グルメスタンプラリーを実施する。</p> <p>(4) 製造業については、商談会や物産展、バイヤー、専門家による助言・情報等小規模事業者個々の商品の需要動向について収集、分析した内容についての情報を提供する。また、国内の経済動向、需要動向の情報提供と個別指導を目的に年2回バイヤー及び専門家を招聘し、新たな商品開発並びに需要開拓に資する支援を行う。</p> <p>(具体的目標)</p> <p>①地域内景況調査・分析 調査対象 50 事業者 年 2 回以上      ②消費動向及び観光に関する調査・分析 年 1 回以上      ③専門家による分析結果の情報提供及び活用 年 2 回以上      ④観光戦略会議 年 2 回</p> <p><b>指針④ 新たな需要の開拓に寄与する事業に関すること</b>      ((事業内容)</p> <p>(1) 地場産品、工芸品など製造している小規模事業者を対象に、県や商工会連合会などが実施している商談会、県・市連携による展示会等に積極的に出展して小規模事業者の販路開拓を支援する。また、催事及び商品に対するアンケート、バイヤー等専門家による需要動向に関する分析結果を小規模事業者の需要開拓に活用する。</p> <p>(2) 地域食材活用の食品製造業などの小規模事業者を対象に、取引実</p>	<p>(実施期間 8 月 1 日～2 月 28 日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏物産販売アンケート調査</li> </ul> <p>○目標に対する実績</p> <p>①地域内景況調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内小規模事業者景況調査結果の情報提供 (県連会報の配布年 4 回)</li> </ul> <p>②消費動向及び観光に関する調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大更駅前商店街再編調査(消費動向及び住民ニーズ調査) 1 回</li> <li>・観光に関するモニター調査(雲上パス利用者) 1 回</li> <li>・物産展アンケート調査 1 回</li> <li>・グルメスタンプラリーアンケート調査 1 回</li> </ul> <p>③専門家による分析結果の情報提供及び活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家による支援(小規模事業者支援) 6 件</li> </ul> <p>④観光戦略会議 (5 回)</p> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県商工会連合会主催「いわて味・技紀行/高島屋柏店」(実施期間 1 月 11 日～15 日)</li> <li>(支援先; 羽沢製菓、産業振興(株))</li> </ul>	<p>(実施期間 8 月 1 日～2 月 28 日)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・首都圏物産販売アンケート調査 伴走型小規模事業者支援推進事業 支援企業 15 社より調査。</li> </ul> <p>○目標に対する実績</p> <p>①地域内景況調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内小規模事業者景況調査結果の情報提供 (県連会報の配布 年 4 回)</li> <li>・大更駅前商店街再編調査(商業施設・公共施設に関する住民ニーズ調査) 1 回</li> <li>・共通商品券利用状況調査 1 回</li> </ul> <p>②消費動向及び観光に関する調査・分析</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グルメスタンプラリーアンケート調査 1 回</li> </ul> <p>③専門家による分析結果の情報提供及び活用</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門家による支援(小規模事業者支援) 10 件</li> </ul> <p>④</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光審議会等への出席 3 回</li> <li>・商工会役員研修 DMO 研修会 12 月 14 日</li> </ul> <p>(実施内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・岩手県商工会連合会主催</li> <li>◎全国物産展(11 月 17～19 日) 池袋サンシャイン: 羽沢製菓、ノレグレット</li> <li>◎実践! 売れる商材づくり いわて商談会事業(羽沢製菓) 12 月 1 日～クィーンズ伊勢丹杉並</li> </ul>	<p>A</p> <p>B</p> <p>A</p> <p>B</p>	<p>県内景況調査結果の活用 商店街再編計画に効果 大型店対策に効果あり</p> <p>個社支援に効果あり</p> <p>件数 100% 支援効果あり</p> <p>八幡平市版DMO 株式会社 2018 年 5 月設立</p>
--	--	--	--	-------------------------------------	---

<p>績があり継続して参加している首都圏の高島屋や京王百貨店の催事、アンテナショップを活用して八幡平市の地域資源を活用した特産品の販路開拓と認知度の向上を図る。</p> <p>また、催事やアンテナショップでのアンケートやバイヤー等専門家による需要動向に関する分析結果を需要開拓に活用する。</p> <p>(3) 新たな需要開拓を目指し新商品開発や販路拡大を検討している小規模事業者を対象に取引実績ある有名百貨店のバイヤーを招聘し、セミナー及び個別指導を実施するとともに、金融機関等が主催するビジネスマッチングフェアなどの情報提供を行い需要動向に沿った商品開発及び販路開拓を支援する。</p> <p>(4) 全国への情報発信並びに新たな需要の開拓に寄与するために、全国商工会連合会が主催する「観光マッチングフェア」等に参加する。マッチングフェアにおいては全国の旅行会社や観光メディア向けに、商工会が作成する「観光体験プログラム」の認知度向上を図るとともに、ブランド化と滞在型観光を推進することによる小規模事業者の新事業展開・高付加価値化を支援する。</p> <p>(5) マスメディア、ITを活用した取組として、四季折々の地域の選りすぐり情報と頑張っている小規模事業者の情報を商工会ホームページ、フェイスブック「ハチクラ」、フリーマガジン「ハチクラ」(H26年から年5回発行)を通じて、地域の認知度向上と小規模事業者の販路開拓を支援する。</p> <p>(具体的目標)</p> <table border="0"> <tr> <td>①展示会・商談会開催回数</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>②バイヤーによる個別指導等回数</td> <td>年2回</td> </tr> <tr> <td>③広報紙・HPの充実</td> <td>年6回以上</td> </tr> <tr> <td>④IT・マスメディアの活用</td> <td>年5回以上</td> </tr> </table>	①展示会・商談会開催回数	年2回	②バイヤーによる個別指導等回数	年2回	③広報紙・HPの充実	年6回以上	④IT・マスメディアの活用	年5回以上	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グルメダイニングショー (2月8日～10日) (支援先 安比まいたけ、麴屋もとみや、ワイルドグレープファーム、八幡平地熱活用プロジェクト)</li> <li>・新商品開発に係る支援 (市内事業者巡回) 県流通課 12月12日 (指導先; 清水川養鱒場、羽沢製菓、わしの尾、産業振興(株))</li> <li>・よこすか物産フェア (11月4～6日) (支援先; 羽沢製菓、村木商店、わしの尾、ワイルドグレープファーム、産業振興(株))</li> <li>・横浜高島屋、京王百貨店バイヤーからの情報提供</li> <li>・フリーマガジン「ハチクラ」11号～13号発行 県内主要観施設、一部東京の商談会等 各号20,000部配布</li> <li>・Facebook版ハチクラWEBの制作(情報発信機能と需要開拓機能の強化) 支援件数 10事業所</li> </ul> <p>目標に対する実績</p> <p>①商談会(グルメダイニングショー) 1回</p> <p>・県連主催(柏市)・商工会主催物産展(横須賀市)計2回</p>	<p>桃井店</p> <p>1月10日厳選いわての商談会 2月1日～銀座: 銀河プラザ 福岡: 夢プラザ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グルメダイニングショー(2月7日～9日) (支援先 ノレグレット、八幡平地熱活用プロジェクト、村木商店、ワイルドグレープファーム、)</li> <li>・食の交流会(10月18日) (支援先 安比まいたけ、安比塗漆器工房、麴屋もとみや、清水川養鱒場、ノレグレット、羽沢製菓、八幡平地熱活用プロジェクト、ふうせつ花、ワイルドグレープファーム、わしの尾、わんだい高原農場、遠藤鶏卵、サラダファーム、肉の横沢、平岡クラフト工房)</li> </ul> <p>都市圏販路開拓支援事業</p> <p>国内外の見本市等に出席する会員である中小企業に対し、販路開拓の支援をする。</p> <p>支援企業 延べ19社</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・よこすか物産フェア(11月3～5日) (支援先; 羽沢製菓、村木商店、ワイルドグレープファーム、産業振興(株))</li> <li>・横浜高島屋、京王百貨店バイヤーからの情報提供</li> <li>・フリーマガジン「ハチクラ」14号～17号発行 県内主要観施設、一部東京の商談会等 各号25,000部配布</li> <li>・Facebook版ハチクラWEBの制作(情報発信機能と需要開拓機能の強化) 支援件数 15事業所</li> </ul> <p>目標に対する実績</p> <p>①商談会 (グルメダイニングショー) (食の交流会) 2回 (都市圏販路開拓支援分 12回)</p>	<p>A</p> <p>業者の商品をクローズアップし、ウェブを活用した通販と連動、需要開拓を支援また、アンケートを通じて、利用状況を調べ需要開拓の成果を把握</p> <p>実施回数100% 支援事業所 16事業所 内販路拡大 6事業所</p>
①展示会・商談会開催回数	年2回										
②バイヤーによる個別指導等回数	年2回										
③広報紙・HPの充実	年6回以上										
④IT・マスメディアの活用	年5回以上										

	<p><b>2. 地域経済の活性化に資する取り組み</b>  <b>目標2. 観光と物産振興に関する戦略立案と実行する仕組み作りの推進（連携の促進）</b></p> <p>(1) 滞在型観光・ブランド化等による観光振興と中心商店街の振興</p> <p>① 全国展開支援事業（本体事業2年目）を実施して観光体験プログラムと観光振興の仕組みづくりの具体化、特産品の販路開拓・ブランド化を推進し、全国に対して地域の魅力を発信していく。  また、新たな観光振興の仕組みづくりには数年かかることから中長期的な視野で推進することが求められている。</p> <p>② 八幡平市の玄関口であるJR大更駅前の周辺開発に伴い、八幡平市の中心商店街のかつての賑わいを戻すべく「大更未来づくり委員会」（H26 地域内資金循環等新事業検討事業）を中心に商店街活性化への取り組みを支援するため、消費動向及び事業者等の意向を調査分析し、商店街活性化事業計画作成、個店指導に活用する。</p> <p>(2) 観光イベントの効果的な開催のための連携の促進  八幡平市発展の方向性が一致している八幡平市、市観光協会、市産業振興(株)、商工会で構成している「輝（ひかり）振興連絡調整会議」が、イベントの目的として掲げる賑わいの創出、交流人口の増加が図られるよう事業の検証と検討を行い、効果的な開催</p>	<p>②新商品開発に係る支援（市内事業者巡回）県流通課（指導先；清水川養鱒場、羽沢製菓、わしの尾、産業振興(株)）  ・横浜高島屋、京王百貨店バイヤーからの情報提供 計2回</p> <p>③フリーマガジン「ハチクラ」の発行 3回  ・会報の発行 6回  ・HPの充実、WEB等情報発信 随時</p> <p>④ITの活用  Facebook版ハチクラ  WEBの制作（情報発信機能と需要開拓機能の強化）  支援件数 10事業所</p> <p>(実施内容)  ①6次化拠点の確立に向けた方向性と財源確保、首都圏におけるマーケティング調査・ワーキング会議 7回  ・視察研修 2回</p> <p>②商店街活性化（大更商店街未来を考える会）  ・ワークショップ5回  ・視察研修 2回  （花巻マップマーケット、秋田市・五城目町）  ・輝振興連絡調整会議（6回開催）（4月・6月・8月・10月・12月・2月）</p>	<p>②新商品開発に係る支援  ・横浜高島屋、京王百貨店バイヤーからの情報提供 計2回</p> <p>③フリーマガジン「ハチクラ」の発行 4回  ・会報の発行 6回</p> <p>④ITの活用  Facebook版ハチクラWEBの制作（情報発信機能と需要開拓機能の強化）  支援件数 15事業所</p> <p>(実施内容)  ①市内の地域資源を活用して山村の所得や雇用の増大を図るため6次化事業の取組みをした。  ・ワーキング会議 3回  ・視察研修 2回  ・試作品 山葡萄酒</p> <p>②商店街活性化（大更商店街未来を創る会）  ・ワークショップ6回  ・視察研修 1回  （静岡県修善寺、伊豆市）  ・実験イベント（7-gの休日）1回  輝振興連絡調整会議（5回開催）  （4月・6月・8月・12月・2月）</p>	<p>A</p> <p>A</p> <p>A</p>	<p>概ね達成</p> <p>実施回数 100%</p> <p>概ね達成</p> <p>※市受託事業（農水省事業）を導入して実施</p>
--	---	--	--	----------------------------	--

	<p>に寄与する。</p> <p>(具体的目標)</p> <p>①観光イベント実施回数 年 4回  ②滞在型観光推進委員会開催回数 年 10回  ③商店街活性化推進委員会 年 4回  ④連携団体等連絡調整会議 年 6回</p> <p><b>3. 経営発達支援事業の円滑な実施に向けた支援力向上のための取組</b></p> <p>(1) 他の機関との連携を通じた支援ノウハウ等の情報交換に関すること  「経営指導員等研修」や「経営支援事例発表会」に経営指導員等が積極的に参加し、支援ノウハウ、支援の現状、支援課題についての情報交換を行うことにより、八幡平市商工会の支援力向上に結び付ける。  また、地域課題の解決及び新たな需要の開拓を目指すことを念頭に、金融機関や行政、岩手県立大学等との情報交換会を、本計画では年1回、本会が主催して行うこととして小規模事業者の需要動向や支援課題等について情報交換を行い、創業支援や新たな需要の開拓のための地域ぐるみの支援体制構築や伴走型支援の強化を図り、小規模事業者の持続的発展に寄与する。</p> <p>(2) 経営指導員等の資質向上等に関すること  経営指導員をはじめとする経営支援スタッフ(補助員、記帳専任職員)8人が、簡易商業診断など業種別・課題別の専門研修会に年間1回以上参加することで、売上げや利益を確保することや経営課題解決を重視した支援能力の向上を図る。  また、経営支援事例研究会等で習得した支援事例について経営指導</p>	<p>○目標に対する実績</p> <p>①観光イベント実行委員会 4回  ・観光イベント…八幡平ふるさと花火まつり、IWATE 八幡平山賊まつり、雪フェスタ 2017 4回  ②滞在型観光推進委員会  市主催(観光審議会) 3回  ホテル協議会等主催 2回  ③大更商店街未来を考える会 5回  大更駅前商店街再編調査事業検討委員会 1回  ④連携団体等連絡調整会議 輝振興連絡調整会議 6回</p> <p>(実施内容)  ・いわてビジネスイノベーションアワード 3名 2月7日  (県内支援機関による支援事例発表)</p> <p>(実施内容)  ・小規模事業者支援研修会(地域支援型) 1名 (仙台 2月14日～15日)  ・小規模事業者支援研修会(個別支援型) 3名 (盛岡 12月12日～14日)</p>	<p>○目標に対する実績</p> <p>①観光イベント実行委員会 4回  ・観光イベント…八幡平ふるさと花火まつり、IWATE 八幡平山賊まつり、雪フェスタ 2018 4回  ・6次化事業の取組みをした。ワーキング会議 3回  ②滞在型観光推進委員会  市主催(観光審議会) 2回  ホテル協議会等主催 1回  ③大更商店街未来を創る会 6回  大更駅前商店街再編調査事業検討委員会 2回  ④連携団体等連絡調整会議 輝振興連絡調整会議 5回</p> <p>(実施内容)  ・北東北生産現場カイゼン報告会 1人(盛岡 11月22日)  ・全国連主催経営支援マネージャー先進事例研修会 1人  (東京国際フォーラム 12月20日～21日)  ・いわてビジネスイノベーションアワード(宍清水川養鱒場事例発表) 1人(盛岡 2月8日)  (県内支援機関による支援事例発表)</p> <p>(実施内容)  ・小規模事業者支援研修会(個別支援型) 1人(盛岡 12月4日～5日)  ・事業団研修 1人(東京 11月28日～12月1日)  ・県連主催 経営計画作成支援研修 伴走型販路開拓支援研修</p>	<p>B</p> <p>A</p> <p>B</p> <p>A</p> <p>B</p>	<p>回数概ね達成 効果未達</p> <p>概ね達成  効果 山葡萄ブランド提案</p> <p>実施回数 80%  効果 八幡平市版DMO</p> <p>概ね達成  効果 具体策の提案</p> <p>回数概ね達成 効果未達</p>
--	--	---	--	--	---

<p>員と経営支援スタッフによる「勉強会」を2時間開催し、組織内で経営支援のノウハウを共有する。</p> <p>経営計画策定に係る相談、事業実施支援時のフォローアップ方法について、経営指導員及びプロジェクトマネージャーを中心に指導・助言内容、情報収集手段を学ぶ機会を組織内でつくり、OJTの強化を図り伴走型の支援能力の向上を図る。</p> <p>(3) 事業の評価及び見直しをするための仕組みに関すること</p> <p>①税理士・中小企業診断士等の第三者、有識者で構成するメンバーにより、前年度の事業の実施状況、成果の評価・見直し案の提示を行う。</p> <p>②常設委員会（事業企画委員会）において、評価・見直しの方針を決定する。</p> <p>③評価・見直しの結果については、理事会へ報告し、承認を受ける。</p> <p>④評価・見直しの結果を八幡平市商工会のホームページ (<a href="http://www.shokokai.com/hachimantai/">http://www.shokokai.com/hachimantai/</a>) で計画期間中公表する。</p> <p>⑤事業単位（セミナー、研修会、計画策定支援、計画実施支援、需要開拓に向けた展示会、商談会等支援）で対象企業からの「満足度調査」（アンケート）を実施し、効果、感想、要望、満足度等を把握し、商工会の事業単位でPDCAサイクルを回して事業の見直しに役立てる。</p>	<p>・商工会職員資質向上研修会（上期） 1名（東京6月20日～21日）</p> <p>・県連主催スーパーバイザー育成研修 2人（延12回）</p> <p>・その他県連主催研修会 9人（延7回）</p> <p>○目標に対する実績</p> <p>①ビジネスアワードへの参加 3人（1回）</p> <p>②全国連主催商工会職員資質向上研修会 1人（上期1回）</p> <p>③県連主催研修会への参加 9人（7回）</p> <p>    // スーパーバイザー育成研修 2人（延12回）</p> <p>④中小機構等研修への参加 4人（2回）</p> <p>（実施内容）</p> <p>①事業評価委員会の開催</p> <p>②事業評価結果の公表</p>	<p>7人（延11回）</p> <p>・商工会職員資質向上研修会（上期） 1名（東京7月4日～5日）</p> <p>・その他県連主催研修会 8人（延6回）</p> <p>○目標に対する実績</p> <p>①ビジネスアワードへの参加 1人（1回）</p> <p>②事業団研修 1人（1回）</p> <p>③全国連主催商工会職員資質向上研修会 1人（1回）</p> <p>④県連主催研修会への参加 7人（11回）</p> <p>⑤中小機構等研修への参加 1人（2回）</p> <p>（実施内容）</p> <p>①事業評価委員会の開催</p> <p>②事業評価結果の公表</p>	<p>A</p> <p>概ね達成 他の支援機関との積極的な交流実施（全国・県内商工会等）</p> <p>A</p> <p>職員の資質向上のための研修会に積極的に参加効果あり</p>	
--	--	--	--	--